

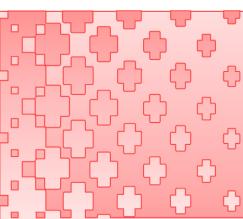
職場環境チェックリスト

関舞協青年部女性部会では、ライフステージの変化に合わせて働き続けるための職場環境の整備を推進しています。

出産や育児、介護のために働くことをあきらめている従業員に活躍してもらうことは労働力不足の解消のためにも必要です。

みんなが辞めずに働き続ける環境を作るためにはどうしたらよいのか、一緒に考えてみませんか?

次のチェックリストで現状を把握してみましょう。



No	項目		内容	チェック			
1		トイレ	男女それぞれのトイレが設置されている	□はい	□いいえ		□ 優先して改善する
2			快適で衛生的に保たれている	□はい	□いいえ		優先して改善する
3			(男女共用の場合) 男女共用であることが周知もしくは表示されている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
4	設備		(男女共用の場合) サニタリーボックスが設置されている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
5	-現場-	更衣室	男女それぞれの更衣室が設置されている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	優先して改善する
6			使用人数に合ったスペースが確保されている	□はい	□いいえ		優先して改善する
7			冷暖房が設置されている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	優先して改善する
8		休憩室	休憩室が設置されている	□はい	□いいえ		優先して改善する
9			妊産婦や体調不良者が使用できるソファーや簡易ベッ ドがある	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する

No	項目		内容	チェック				
10		トイレ	男女それぞれのトイレが設置されている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
11			快適で衛生的に保たれている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
12			(男女共用の場合) 男女共用であることが周知もしくは表示されている	□ はい	□いいえ		優先して改善する	
13	: 設備		(男女共用の場合) サニタリーボックスが設置されている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する	
14	- 事業所-	更衣室	男女それぞれの更衣室が設置されている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
15			使用人数に合ったスペースが確保されている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
16			冷暖房が設置されている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
17		休憩室	休憩室が設置されている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
18			妊産婦や体調不良者が使用できるソファーや簡易ベッ ドがある	□ はい	□いいえ		■ 優先して改善する	

No	項目		内容	チェック			
19		働き方	社内の業務がワークシェアリングできている	□はい	□いいえ		優先して改善する
20			必要な情報が全員に正しく伝わるように掲示板や共有 ファイルを活用している	□ はい	□いいえ		□ 優先して改善する
21			キャリアに役立つ技能・資格取得などの機会を確保し ている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
22	運営管理		キャリアアップや働き方の意識改革につながる勉強会 や研修を行っている	□ はい	□いいえ	どちらともいえない	優先して改善する
23			女性活躍推進に対して組織全体が積極的である	□ はい	□いいえ		優先して改善する
24			アンケートや意見箱を設置して職場環境の実態の把握している	□ はい	□いいえ		□ 優先して改善する
25			定期的にミーティングや面談を行っている	□はい	□いいえ		優先して改善する
26			コミュニケーションに関する勉強会などを積極的に 行っている	□ はい	□いいえ	どちらともいえない	優先して改善する

No	項目		内容	チェック			
27	\P ###	ハラスメント	ハラスメントに関する勉強会を定期的に行っている	□はい	□いいえ		□ 優先して改善する
28	運営管理		ハラスメント相談窓口が設置され運用されている	□はい	□いいえ		優先して改善する
29	育児介護		育児・介護と仕事が両立できるように定期的に面談を 行っている	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
30			育児・介護休暇からの復帰を支援する体制が整ってい る	□ はい	□いいえ		□ 優先して改善する
31			テレワークやフレックス勤務などの柔軟な働き方を導 入している	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
32			独自の保育補助の制度や仕組みを導入している(保育 料やベビーシッター等の補助や事業所内保育所など)	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する
33			子どもや家族の急用の時に休みやすい雰囲気である	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	□ 優先して改善する

No	項目	内容	チェック				
34	その他	将来設計を描かせるなど目標を共有して、社員同士の理解を深める機会がある	□はい	□いいえ		□ 優先して改善する	
35		自社の女性の活躍に関する状況を公開している	□はい	□いいえ		□ 優先して改善する	
36		<u>女性活躍推進法注1</u> に基づくえるぼし認定を受けている	□はい	□いいえ		優先して改善する	
37		女性管理職がいる	□ はい	□いいえ	□ どちらともいえない	優先して改善する	

注1 女性活躍推進法とは・・・仕事で活躍したいと希望するすべての女性が、個性や能力を存分に発揮できる社会の実現を目指して、2015年8月に成立した法律です。 正式名称を「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」といい、国や自治体、企業などの事業主に対して、女性の活躍状況の把握や課題分析、数値目標の設定、行動計画の 策定・公表などが求められます。

当初、300人以下の事業主では努力義務とされましたが、法改正によって義務化が101人以上の事業主に拡大されました。